

## 編集後記

『真実集』第一八集をお届けします。一九九六年度の宗教講座が収められています。

皆さんは本学で仏教を学ばれ、宗教講座なども聴く機会をもたれたわけですが、なかには宗教に特に心を引かれることもなく卒業される方もあることでしょう。しかし、あまり早急に結論を出さないでほしいのです。ただ、そういった話を聞く時がまだ十分に熟していなかっただけかも知れないのです。それを仏教は「時熟」と呼び、あなたにとってその時は、OL時代かも知れないし、結婚して子をなした時かも知れないし、父母を亡くした悲しみの時であるかも知れないのです。いえ、さらに年を重ね、子供達を嫁がせ老夫婦の静かで平穏な生活を送った後に、最愛の夫を看取り、一人残された時かも知れないのです。その時がいつなのかあなたにも分からないのです。しかし、あなたにとって今が「時熟」のときと思われることがあったら、その時にこそこの『真実心』をひもとき、また学生時代に学んだ仏教の教えを思い出してほしいのです。

最後になりましたが、ご講話をお願いしました先生方には、ご多用のなか原稿にお目通しを  
いただいたことを厚く御礼申し上げます。なお、本文の文責はひとえに編集委員にあることを  
お断りしておきます。

(編集委員)

一九九七年三月二〇日発行

眞 実 心 第十八集 非売品

発行所 光華女子大学  
光華女子短期大学

〒615 京都市右京区西京極葛野町三八番地  
電話〇七五―三二二―一七八三代

印刷 (株)吉川印刷工業所

〒601 京都市南区吉祥院通登中町四五―一  
電話〇七五―六九一―八二八六代